



ベンチを緑に 応援の熱塗る

スポンサー社員ら



和信が開発した有機溶剤をほとんど含まない塗料を使用。扱いやすく木材にも優しいという

木材保護塗料などを製造する和信化学工業(静岡市)駒ヶ根工場と、ダスキン(大阪府吹田市)フランチャイズ(F.C.)

のダスキンゆう(松本市野溝東)の社員らがこのほど、松本市の信州スカイパーク内にあるベンチを山雅カラーの緑色に塗り直した。

共に山雅スポンサーで「傷んだベンチをきれいにしながら、応援の輪も広げられたい」と願っている。

ベンチは、ホームゲーム時にシャトルバ

ス発着所となる第12駐車場そばの9台。事前に研磨した座面を、山雅エンブレムをイメージした濃淡のツートンカラーに塗った。

和信が仕事でつながりのあるダスキンゆうの関貴之営業部長(38)を通して打診し、実現した。

駒ヶ根工場の小澤誠滋営業課長(54)、松本市村

井町北)は「シャトルバエー観客にも地域の熱をスで訪れる人にとってア感じてもらえるのでは」ルウインの玄関口。アウと話した。